

# ロジスティクス・オペレーション 3級

平成29年4月

## 試験範囲

I. 輸送包装・荷役・保管の概要				
1. 輸送包装・荷役・保管の概要	1. 包装	(1)包装の定義	イ 包装の機能による分類	
		(2)包装の種類	ロ 購買者を主体とした分類	
		(3)包装の目的		
		(4)包装貨物の荷扱い指示マーク		
		(5)包装材料及び容器の種類と特性	イ 輸送包装材料	
			ロ 輸送包装容器	
2. ユニットロードシステム	(1)ユニットロードシステムの基礎知識	イ ユニットロードシステム		
		ロ ユニットロードの形態別分類		
		イ 各部の名称		
	(2)パレット	ロ パレットの種類		
		ハ 平パレット		
		ニ パレットへの積付けパターン		
		ホ 荷崩れ防止		
		イ 鉄道コンテナ		
	(3)コンテナ	ロ 海上コンテナ		
		ハ 航空コンテナ		
ニ フレキシブルコンテナ				
イ 荷役の定義				
ロ 代表的な荷役				
3. 荷役・MH	(1)荷役・MHの概念	イ 荷役の定義		
		ロ 代表的な荷役		
	(2)荷役・MHの役割			
	(3)MHの合理化	イ MH合理化の意義		
		ロ MH改善の原則		
		ハ MH合理化にあたっての留意点		
4. 保管	(1)保管の概念	イ 保管の定義		
		ロ 保管の機能		
	(2)倉庫の種類・機能・役割と料金	ハ 保管の方法		
		イ 倉庫の種類・機能・役割		
		ロ 営業倉庫の料金		
5. 荷役機器及び保管機器	(1)荷役機器	イ 荷役機器の役割		
		ロ フォークリフト		
		ハ 無人搬送車		
		ニ クレーン		
		ホ コンベヤ		
		ヘ 仕分け装置(ソーター)		
		ト エレベーター・垂直搬送機		
		チ ビッキング機器		
		リ その他MH機器		
(2)保管機器	イ 関連JIS			
	ロ 保管機器の役割			
	ロ ホックスパレット・ネステイングラック・パレットサポーター			
	ハ 棚			
	ニ パレットラック			
	ホ 移動ラック			
	ヘ 回転棚			
	ト 自動倉庫			
	チ 中二階(メザニン)			
	リ 関連JIS			
6. 物流拠点の基礎知識	(1)物流拠点業務の概念	イ 拠点の主要業務		
		ロ 棚卸		
		ハ 流通加工		
		ニ そのほかのサービス		
	(2)物流拠点のタイプ	イ 物流拠点の種類		
		ロ 物流センターの種類		
		ハ 広域物流拠点		
	(3)物流拠点の物件選定のポイント	イ 建物		
		ロ 立地		
ハ 庫内レイアウト				
(4)物流センターシステムの計画	イ 物流拠点の意義・役割・構造			
	ロ 物流センターシステムの基本計画の進め方			
	ハ 物流センターのための人材育成			

**試験範囲**

II. 輸送の概要	1. 輸送	(1) 輸送の概念と役割	イ 輸送の概念 ロ 輸送の役割	① 自家輸送の長所 ② 自家輸送の短所		
		(2) 物流環境の変化と輸送	イ 輸送機関別国内貨物輸送分担率の推移 ロ グローバル化の輸送への影響			
		(3) 輸送技術の発展	イ 自動車貨物輸送	① トラックの車種区分 ② トラックの荷役省力化装置 ③ トラック輸送の動向		
			ロ 鉄道貨物輸送	① コンテナの種類 ② 貨車の種類 ③ 鉄道輸送の動向		
			ハ 船舶貨物輸送	① 貨物船の種類 ② 海上輸送手段の動向		
			ニ 航空貨物輸送	① 航空貨物輸送容器の種類 ② 航空機の積載量 ③ 航空貨物輸送の動向		
		(4) 各種輸送機関と運賃料	イ 貨物自動車運送業	① 貨物運送の種類 ② 運賃料		
			ロ 鉄道貨物輸送業	① 鉄道貨物輸送業の概要 ② 運賃料		
			ハ 内航海運業	① 内航海運業の概要 ② 運賃料		
			ニ 国内航空貨物運送業	① 国内航空貨物運送業の概要 ② 運賃料 ③ 運送責任		
			ホ 外航海運業	① 外航海運業の概要 ② 運賃料等 ③ 運送責任		
			ヘ 国際航空貨物運送業	① 国際航空貨物輸送の概要 ② 運賃料 ③ 運送責任		
	2. 輸配システム	(1) 輸配システムの基礎知識	イ 輸配のネットワーク化 ロ 複合一貫輸送とユニットロードシステム ハ 最適輸配計画 ニ モーダルシフト	① ハレチゼーション ② コンテナリゼーション ③ モーダルシフトの阻害要因 ④ モーダルシフトの事例		
			(2) 配車業務と運行管理	イ 配車業務の概要 ロ 運行管理と法令遵守	① 法令関係 ② 貿易のしくみ	
			(1) 貿易と物流	イ 貿易のしくみと物流 ロ 荷主と物流業者との関係	① 貿易取引の特徴 ② 貿易のしくみ ③ 自己運送と他人運送 ④ 国際輸送手段	
		(2) 海上輸送		イ 海上輸送の概要 ロ 海上荷動きと船積需給 ハ 定期船と不定期船 ニ コンテナ輸送	① 海上荷動き ② 船積需給 ③ 定期船 ④ 船荷証券の性質 ⑤ 不定期船 ⑥ コンテナリゼーション ⑦ コンテナ荷動き量 ⑧ コンテナ船運会社の動向	
				(3) 航空輸送	イ 航空輸送の発展と航空貨物の特徴 ロ 航空貨物輸送とフォワーダー ハ 航空運送状と運送責任	① 航空貨物輸送の発展 ② 航空貨物輸送の特徴 ③ 国際航空貨物輸送量の動向 ④ 航空化率 ⑤ 直送貨物と混載貨物 ⑥ 利用運送事業者 ⑦ 国際宅配便
			(4) 国際複合輸送		イ 国際複合輸送の概念 ロ 国際複合輸送の担い手 ハ 主な国際複合輸送ルート ニ 複合運送証券と運送責任 ホ 国際複合輸送と条約	① 欧州向けルート ② 北米向けルート ③ アジア向けルート
	III. 約款と物流保険の概要・関連法規・関連JIS	1. 約款と物流保険の概要・ 関連法規・関連JIS	(1) 約款と物流保険	イ 物流リスクマネジメント ロ 代表的なリスクと損害保険 ハ 運送約款	① 物流におけるリスクマネジメントの重要性 ② リスクマネジメントのポイント ③ 約款とは ④ 約款の種類 ⑤ 法規の種類と最新内容の入手方法 ⑥ 公的規制の用語とその意味	
				(2) 物流活動にかかわる関連法規の基礎知識	イ 法規の種類と用語の意味 ロ 労務・調運関連法規 ハ 道路交通関連法規 ニ 運輸・倉庫関連法規 ホ 環境等関連法規	① 労働基準法 ② 労働者派遣法 ③ 労働安全衛生法 ④ 労働契約法改正 ⑤ 改正下請代金支払遅延等防止法 ⑥ 独占禁止法(物流特殊指定) ⑦ 道路交通法 ⑧ 道路運送車両法 ⑨ 道路法 ⑩ 車両制限令 ⑪ 貨物自動車運送事業法 ⑫ 貨物利用運送事業法 ⑬ 運輸安全マネジメント評価制度 ⑭ 倉庫業法 ⑮ 消防法 ⑯ 地球温暖化対策関連法規 ⑰ 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置 ⑱ 廃棄物問題対策関連法規
			(3) 物流および包装関連JIS			